

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 10 日作成)

| | | |
|------------------------------|---|--------------------------------|
| 小委員会名 | CA 技術小委員会 | 主 査 名：井上 文宏 就任年月：2013 年 4 月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 材料施工委員会 (建築生産運営委員会) | 委員長名：本橋 健司 主 査 名：岩沢 成吉 |
| 設 置 期 間 | 2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月 | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | 建築生産の自動化技術、システム技術などの研究開発の啓蒙・促進を行う。 ・第 20 回建築の自動化技術シンポジウム企画・開催 (2014 年 1 月 20 日) ・建設ロボットフォーラム 2013 の企画・開催 (2013 年 9 月 17 日、土木学会、ロボット学会等と共同開催) | |
| 委員構成 (委員名 (所属)) | 委員公募の有無：無 | |
| | 主査：井上文宏 (湘南工大)、幹事：蔡成浩 (鹿島建設)、幹事：組田良則 (フジタ)、椎名國雄 (東海大学)、星野春夫 (竹中工務店)、深瀬勇太郎(清水建設)、眞方山美穂 (国土交通省)、三浦延恭 (国土館大学)、三輪明広 (戸田建設)、森直樹(大成建設)、中村聡 (東急建設)、浜田耕史 (大林組) 12 名 | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | 次世代 C A 技術調査 WG：近年の IT 技術、ロボット技術の進歩には目覚ましいものがあり、建築生産でも各方面で適用が進んでいる。これらの技術動向と応用の可能性等を把握し、次世代 CA 技術としての適用を促進することを目的として調査研究を実施する。 | |
| 2013 年度予算 | 90,000 円 | ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス： |

| 項 目 | 自己評価 | |
|---|---|-----------|
| 委員会開催数 | 10 回 (年度内計画を含む) | |
| 刊行物 | | |
| 講習会 | | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画 | 1. 第 20 回建築の自動化技術シンポジウム 同上資料 | 参加者数 75 名 |
| 大会研究集会 | | |
| 対外的意見表明・パ ブリックコメント等 | | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係) | 1. 研究発表として「センシング技術①」「ロボットによる維持管理」「センシング技術②」「自動化・ロボット技術」の 4 つのセッションから 15 編の論文発表が行われ、また特別講演としては、大阪大学の新井教授より「ロボット技術と社会の安全安心」について報告された。全体を通して、参加者も多く、質疑応答が活発に行われるなど充実したシンポジウムであったと評価できる。 2. 建設ロボットフォーラム 2013 の企画・開催を共同で実施した。 | |
| 委員会活動の問題点 ・課題 | | |

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。